

漁海況情報

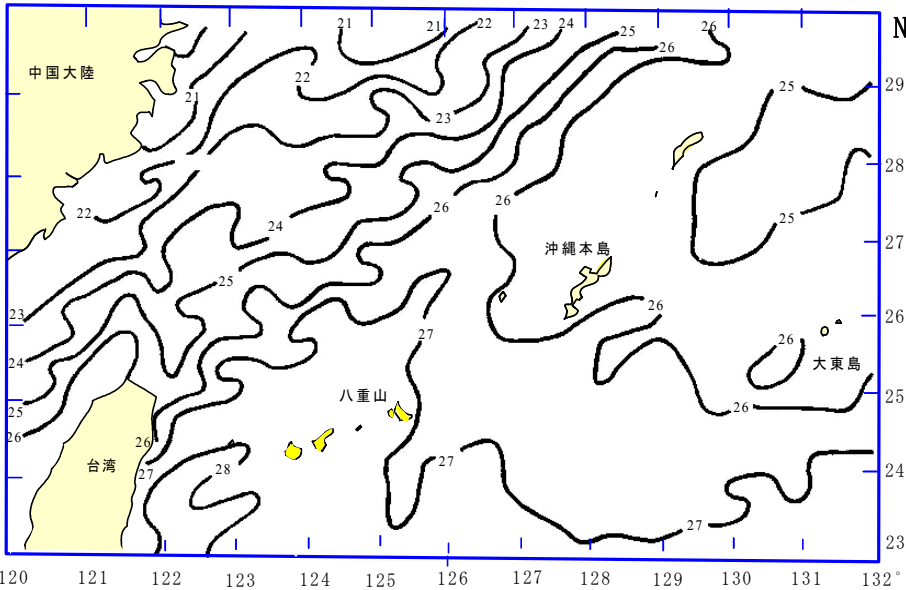
2006年(平成18年)6月 第403号

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357



海況

表面水温：6/13(6/11~6/12)
与那国島・八重山は27°C台、
宮古島は27°C台、
久米島・沖縄島西側25°C台
南・北大東島は25°C台で、
前月中旬と同程度であった
(図1)。

図1. 表面水温分布図(2006年6月13日) 資料：東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)

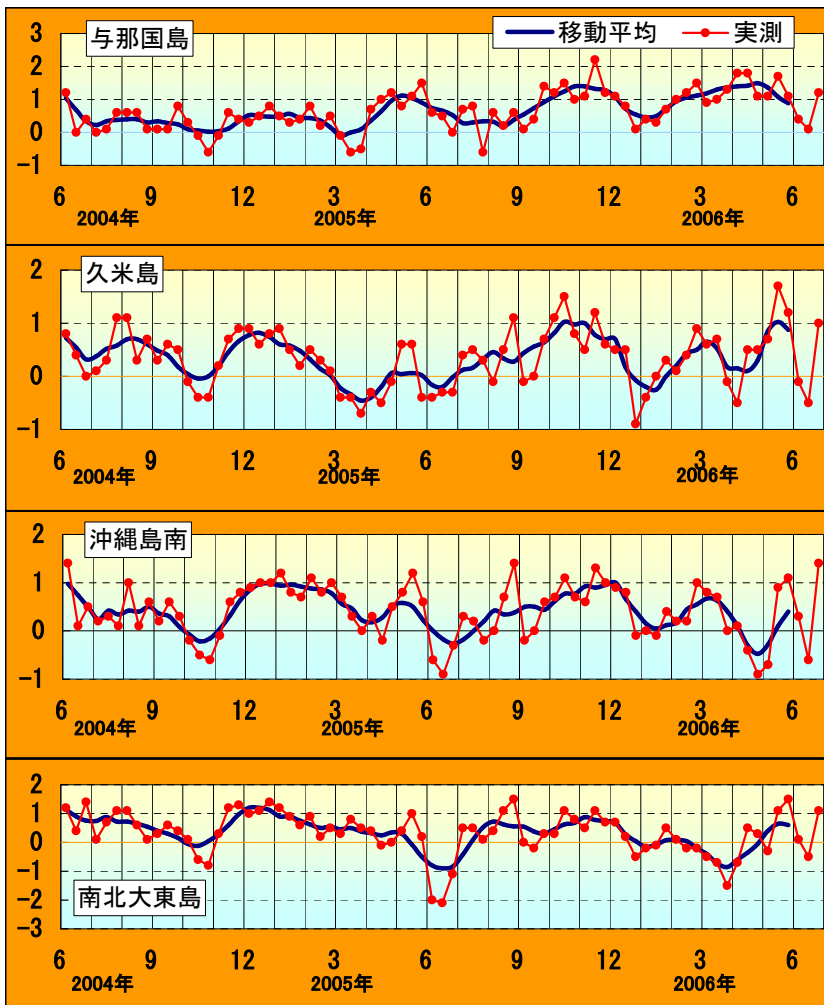
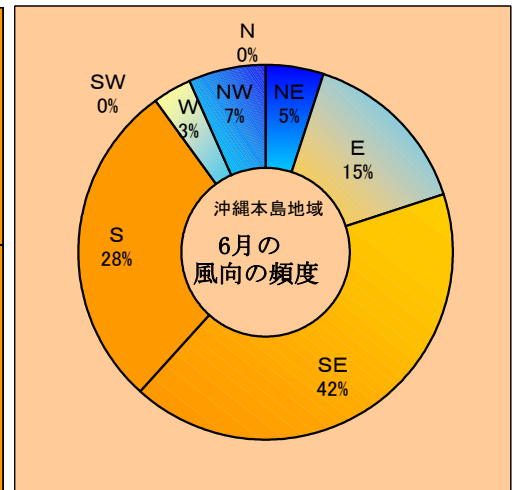


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋气象台)



天候：6月は南よりの風が多く、全体の70%を占めた。沖縄本島地域では、風速9m以上の予報日は17日で、上旬に風の強い日が多かった。(琉球新報天気欄より)

6月の表面水温年偏差	
与那国	平年並み
久米島	やや高め
沖縄島南	かなり高め
大東島	かなり高め

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域でキハダとシビ、伊良部でもキハダとシビの水揚げが多かった。

表1 6月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	県内パヤオ総
シイラ	1	1	0	2	4	1	31
カサシキ	2	1	0	0	3	0	32
沖サワラ	1	0	0	1	2	0	13
カツオ	3	1	1	1	6	16	25
キハダ	9	3	4	2	18	11	96
シビ	20	20	3	17	60	16	85
メバチ	0	0	0	0	1	0	61
計	35	26	9	24	94	45	344



ヨズジフェダイ(いのーびたるー)

糸満では、キハダ(10kg以上)が8.9t、シビ(10kg未満)が19.8t、漁獲された。港川でキハダが3.2t、沖縄市でキハダが1.7t、知念でキハダが4.3t、伊良部ではキハダが11t、シビが16.3t漁獲された(表1)。

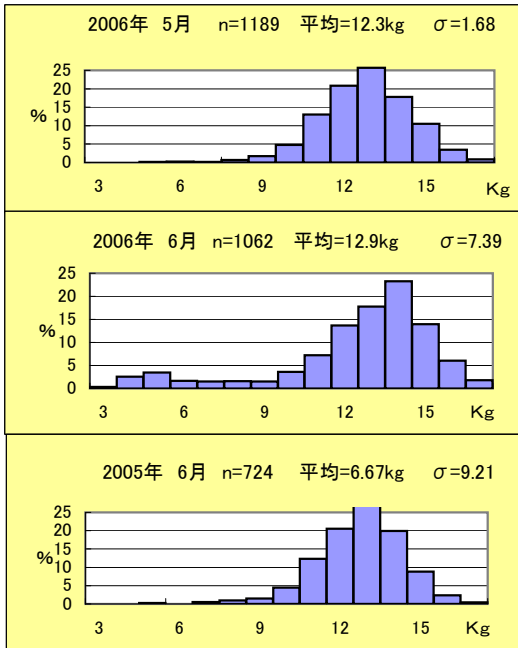


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布(横軸の6:5.1~6.0kg)

図3は重量から作成した頻度分布である(nは標本数、σは標準偏差)。6月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均体重は12.9kgで、昨年6月の平均体重を上回った。

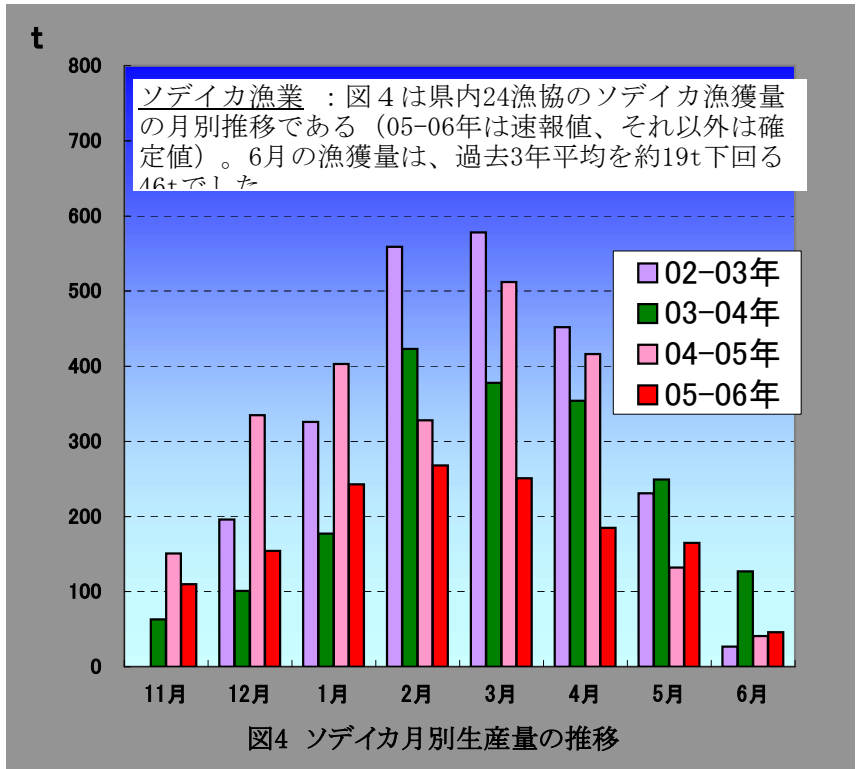


図4 ソデイカ月別生産量の推移

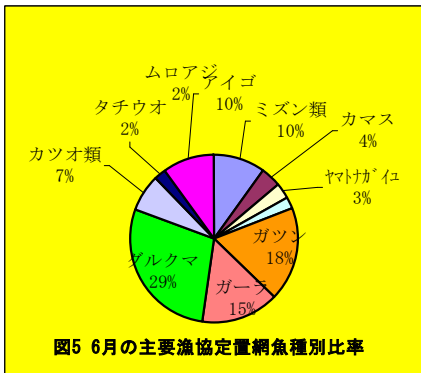


表3 6月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量	
	読谷	知念	石川	名護	勝連	与那城			金武
ミズン類	0	27	10	732	163	173	0	1,105	1,297
カマス	344	15	3	1	17	44	0	424	466
ヤマトガレイ	113	0	117	5	89	12	0	336	351
ムロアジ	208	0	9	0	1	0	0	217	218
ガツン	598	437	282	22	214	429	0	1,982	2,161
ガーラ	885	322	231	34	43	135	0	1,649	1,912
グルクマ	2,156	208	466	2	24	225	0	3,081	3,137
カツオ類	410	18	119	0	159	105	0	812	827
タチウオ	7	200	0	1	8	14	0	230	248
アイゴ	870	101	22	7	13	81	0	1,094	2,447
合計	5,590	1,328	1,259	804	730	1,218	0	10,929	13,064

定置網：6月の全体の漁獲状況は、先月(26,819kg)と比べて減少した。グルクマの漁獲が29%を占めた(表3、図5)。